移住等の促進に向けた実証調査

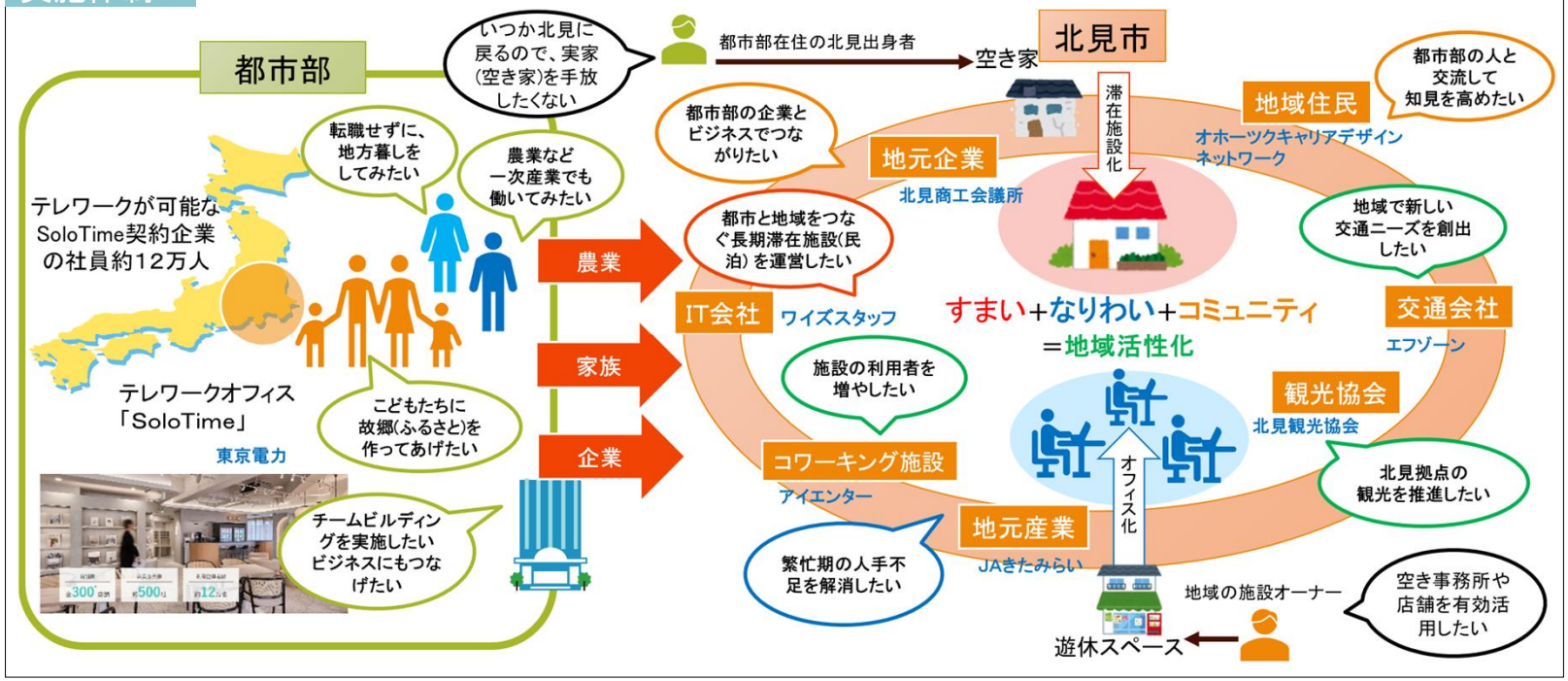
北海道 北見市
（株式会社ワイズスタッフ等）

テレワークだから実現できる！オホーツク北見で２地域ライフ推進プロジェクト

調査の目的

北見市の強みを生かした二地域居住(テレワークによる長期滞在)を推進するために、地域での受け入れ体制を整備した上で、「個人」「企業」「家族」による実証を実施し、課題解決に取り組む。さらに、全国に展開できるノウハウを整備する

実施体制



取組項目

【取組1】
地域の推進チームの構築
【取組2】
テレワーク可能な企業・人の誘致
【取組3】
広域保育の活用
【取組4】
滞在情報の提供方法
【取組5】
長期滞在者との連絡方法
【取組6】
地域コミュニティとの交流
【取組7】
運転できない人の移動サポート
【取組8】
冬の道の運転対策
【取組9】
旅館業/民泊の規制緩和
【取組10】
本調査事業の広報

実施内容

テレワークによる長期滞在の実証の中で、10項目の取り組みを実施した。
その結果を分析し、今後の方向性と提言をまとめた。

14日滞在　9月15日～28日
農業体験者
コンサルティング会社
1名
北見市での農業体験

7日滞在　12月1日～7日
企業チーム
メーカー事業開発部
6名
新事業のチーム合宿

11日滞在　1月12日～22日
ファミリー
夫婦＆4歳男の子
3名
北海道の生活体験

8日滞在　2月9日～16日
ファミリー
夫婦＆4歳＆1歳
4名
北海道の生活体験

結果に基づく提言

(1)長期滞在型の宿泊施設の整備と継続運用モデルの創出

(2)東京での仕事と同様に働けるワークスペースの整備

(3)滞在中に「友人」「コミュニティ」を作る機会の創出

(4)都市部のテレワーク可能な人(家族)を誘客するしくみの整備